

方針と予算

全文はこちら →

問合せ
財政係 ☎ 63-0135



▲市政執行方針



▲教育行政執行方針

教育の基本姿勢

1. 安心して子育てできる環境の充実
2. 生きる力を育む教育と時代を担う人材育成
3. 文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興

人口減少やグローバル化といった変化の激しい時代において、他者と協力しながら未来を切り拓くことができる子どもたちの育成と、全世代が学び続けられる教育環境の充実に努めます。

「地域に根ざし、暮らしに学ぶ」という理念のもと、市の豊かな自然や歴史を生かし、学校・家庭・地域が力を合わせて教育行政を推進してまいります。

市民一人ひとりが郷土に誇りと愛着を持ち、人とのつながりを大切にしながら学び合える未来を目指し、教育の充実と発展・継承に全力で取り組みます。



消防・救急

◆消防通信指令施設整備事業

3億2,691万8,000円

令和9年度から、南空知管内の5消防本部が連携・協力し、消防指令業務を共同運用するための消防指令システムと消防救急デジタル無線の整備を行います。

地域コミュニティ

◆地域福祉会館整備事業 159万5,000円

市内におけるクーリングシェルター機能強化のため、市内5カ所の会館（茶志内、光珠内、日東、東明西、開発）にエアコンを設置します。

地域ICT化

◆行政DX推進事業 6,005万円

◆地域社会DX推進事業 2,482万5,000円

多様化する地域課題の解決に向け、市公式ホームページの情報整理やオンライン申請の活用促進、マイナンバーカードを通じた個人への直接通知などデジタル技術の活用と既存業務の再構築を推進します。

子ども・子育て支援

◆【新規】私立幼稚園給食費助成事業

267万2,000円

子育て世帯の負担軽減を図るため、市内の私立幼稚園が提供する給食費を無償にします。
※市内の保育所等に通園する園児の給食費も無償にします。

学校教育

◆びばい・おいしい給食事業

9,162万8,000円

学校給食を「生きた教材」として教育活動に活用するとともに、成長期の児童・生徒に栄養バランスのとれた質の高い安全・安心な給食を無償で提供します。

文化・芸術

◆安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備事業 4億2,543万6,000円

日本遺産・市文化財の保全と、来館者や利用者の安全性を確保するため、アートスペースを整備します。

令和8年度市の

市の基本姿勢



1. 市民の暮らしを守り抜く
2. 事業の優先順位を大胆に見直す
3. 美唄の未来へ果敢に投資する

「未来に持続可能なまちづくりのあり方を示す年」として位置付け、DXを核とする行財政改革の取り組みを一層推進するとともに、官民連携・公民連携による施策展開を図りながら、第7期美唄市総合計画の基本方針である5つの挑戦「1.ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり」「2.地域資源を生かした『にぎわい』と『活力』あふれるまちづくり」「3.地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり」「4.人と自然が共生した安全・安心のまちづくり」「5.市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり」に沿った各施策の着実な達成に向け、全庁一丸となって取り組みます。

主な事業と取り組み

ピックアップ 事業

子ども・子育て支援

◆【新規】学校外活動費助成事業

364万円

中学2・3年生を対象に、学校の長期休業中に実施される塾の講習会や受験対策講座への参加を支援し、個々の目標に応じた多様な学びの機会を確保します。

観光・交流

◆【拡充】観光振興事業

2,935万5,000円

観光パンフレットの作成や特産品のPRのほか、そらち工業団地特設会場で大型野外音楽フェス「SORAON 2026」を開催し、交流人口の増加を図ります。

農業振興

◆【拡充】鳥獣捕獲等事業

2,416万円

有害鳥獣の捕獲のため、箱わなの拡充やドローン搜索、緊急銃猟の体制整備を重点的に進めます。

保健・地域医療

◆【拡充】乳幼児健康増進事業

449万2,000円

新生児の聴覚検査や乳幼児の定期健診や栄養・歯科相談などへの助成を行うほか、就学前児の発育・発達の確認のため、5歳児健診を新たに実施します。

観光・交流

◆美唄国設スキー場整備事業

12億8,248万4,000円

令和9年度のリニューアルに向け、リフト機器の製作およびセンターハウス工事を実施します。

◆美唄市病院事業（医師住宅建設）

1億5,592万円

医師住宅を新たに建設し、医師の確保とともに、24時間365日の診療体制の安定的な維持に努めます。